（官用欄）

別記第六十七号様式（第四十九条関係）

（表）

日本国政府法務省

仮放免許可書

仮放免許可番号

許可年月日

発行官署

出入国在留管理庁

（注）用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列５番とする。

（裏）

出入国管理及び難民認定法第54条第２項の規定により、仮放免します。

１　氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 男 女

２　生年月日　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３　国籍・地域　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

写

真

＿＿＿＿＿＿※＿＿＿＿＿＿印

（注）※には、許可する者の職名を記入するものとする。

仮放免の条件

１　住　　居　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２　行動範囲　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３　出頭を命じられたときは、指定された日時及び場所に出頭しなければなりません。

４　そ の 他　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

仮放免期間

期　　間　＿＿＿年＿＿月＿＿日から＿＿＿年＿＿月＿＿日午＿＿＿時まで

注意事項

ア　住居を変更するときや行動範囲外に赴く必要があるときは、あらかじめ入国者収容所長又は主任審査官の承認を受けなければなりません。

イ　逃亡し、逃亡すると疑うに足りる相当の理由があり、正当な理由がなくて呼出しに応ぜず、その他仮放免に付された条件に違反した場合には仮放免を取り消されることがあります。

ウ　仮放免に付された条件に違反して、逃亡し、又は正当な理由がなくて呼出しに応じない場合には処罰されることがあります。

エ　本許可書は常に携帯し、権限ある官憲に要求された場合には、これを提示しなければなりません。
また、出頭の際は、本許可書を持参してください。